

日本共産党
条例改正案

小6まで医療費無料化を提案

第4回 定例会



対象年齢は県下最低、早急に格差を是正すべき！子育て応援する自治体へ

小児医療費無料化は、子どもたちの健康と命、そして保護者負担軽減による子育て支援から、全国的に中学生まで対象を拡大する状況です。逗子市は所得制限があり、6割が対象で小学1年生までとなっています。



共産党提案が継続審査、2月議会に可決を！

共産党は市長へ再三要求、前向きな答弁はありませんでした。そのため12月議会に共産党含む3党派で「小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」を共同提案しましたが、残念ながら自民・公明・みんなの党・市長与党議員が継続を主張、継続審査となっています。

厚木市などでは中学3年まで、横須賀市も小6まで拡大方針

4年前、共産党が提案した改正案が可決したにもかかわらず、市長が再議(3分の2賛成が必要)によって廃案となった経過があり、今回の提案は小学6年まで拡大し、財源確保をして2年以内 to 実施を求める内容となっています。任期満了改選前の2月議会で可決をめざします。

県内自治体の状況

	対象	所得制限なし
逗子市	小1	0歳まで
鎌倉市	小6	就学前まで
葉山町	小6	就学前まで
三浦市	小3	小3まで
藤沢市	小6	小6まで
厚木市	中3	中3まで
海老名市	中3	中3まで
平塚市	小6	就学前まで

日本共産党は子育て応援するまちをめざし、具体的な提案で実現に向けて取り組んできました。

保育園の待機児解消を

待機児問題で市が具体化しない中で、新たな施設整備も含め、待機児対象の施設をつくる静岡方式も提案。市長に待機児解消を要求。

療育センター整備を

長年検討しながら整備が進まず、駅前民間ビルに整備予定も工事着工時期が明確でない状況を指摘し、早期整備に手立てを打つよう要求。

妊婦健診の充実を

費用に対する助成が県下で最低水準であることを指摘、助成制度の拡充を要求。

不育症対策を

検査や適切な治療で85%が出産できるようになることから、助成と対策の実現を要求。

特定不妊治療助成制度

茅ヶ崎市、藤沢市、愛知県東海市を視察。市当局に要望し、特定不妊治療助成制度が実現されました。



学童保育の条例化と公設化

放課後児童クラブは、保護者の共同保育からスタート、保護者の30年を超える運動が実り、補助制度から委託へ、条例化、そして全小学校区に建物が整備されました。共産党は学童保育公設化決議や質問で長年にわたり提案要求してきました。



●みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。

日本共産党逗子市議団



岩室年治



橋爪明子

2014年1月号外 議会報告





市民アンケート

638通



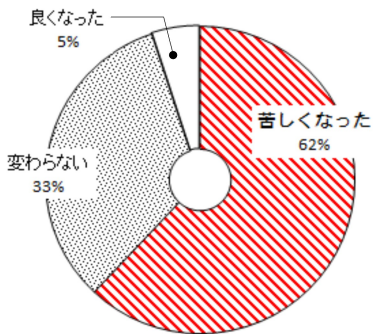
みなさんのご協力ありがとうございました。

市民アンケートは引き続き受け付けております。よろしくお願ひします。

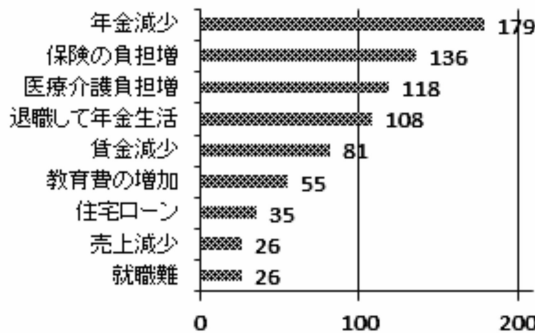
(1月初旬現在)

全世帯配布と駅頭配布した「市民アンケート」への回答が600通を超え回答がありました。主な内容を報告し、意見や要望は市当局へ順次要望・交渉し、実現に努力いたします。

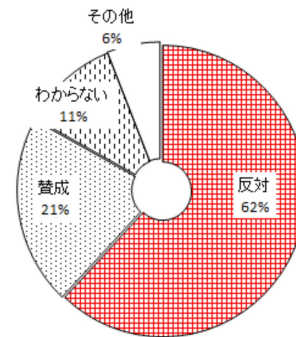
Q1 最近の暮らしむきは？



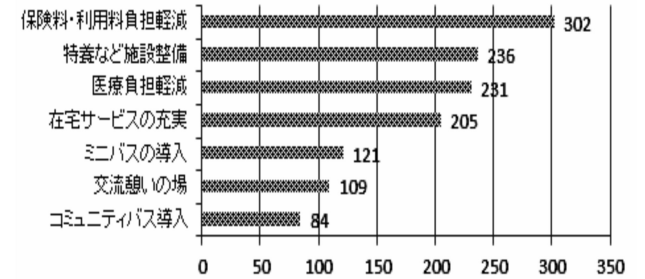
Q2 苦しくなった原因は？



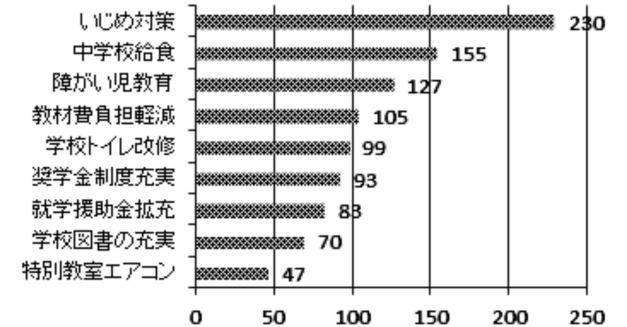
Q4 消費税増税について



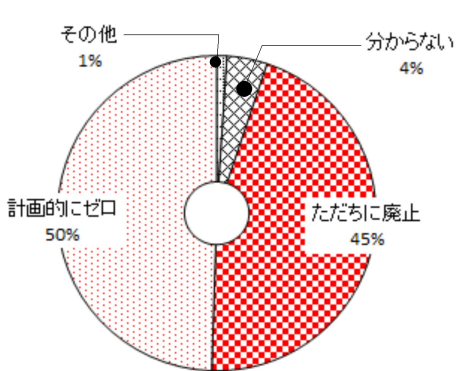
Q10 高齢者福祉の充実について



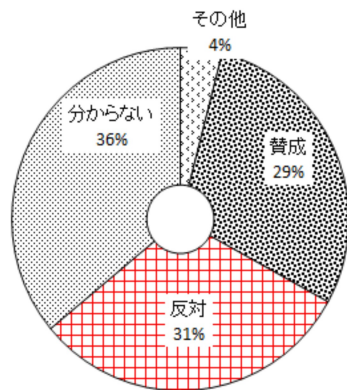
Q11 子育て支援の充実について



Q5 原発の今後のあり方



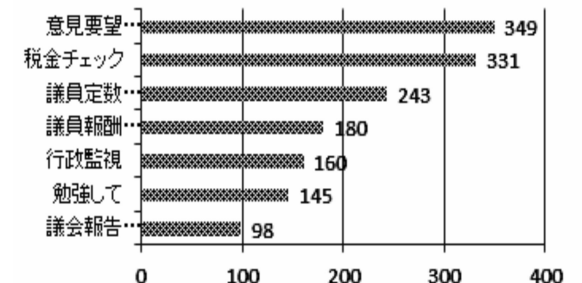
Q6 TPP参加について



Q14 逗子海岸の規制強化？

規制内容	賛成	反対	わからない
海の家営業時間短縮	79%	17%	4%
音楽の禁止	59%	27%	14%
砂浜飲酒の禁止	62%	18%	20%
刺青・タトゥーの露出禁止	83%	8%	9%
バーベキュー禁止	68%	18%	14%
水上バイク規制	86%	4%	10%

Q15 市議会議員に望むこと



<http://www.jcp-zushi.jp/>

